

**製品名: GSK3 アルファマウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80591**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	51kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GSK3 alpha
別名	DKFZp686D0638; GSK3A
遺伝子 ID	2931.0
SwissProt ID	P49840
免疫原	大腸菌で発現した GSK3 アルファの精製された組み換え断片。

**背景**

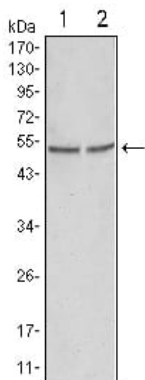
グリコーゲン合成酵素キナーゼ 3 $\alpha$  は、タンパク質キナーゼの Ser/Thr ファミリー、Cdc2/cdkx サブファミリー、GSK3 サブサブファミリーに属します。グリコーゲン合成酵素、myb、転写因子 c jun など、いくつかの調節タンパク質のホルモン制御に関与しています。

す。GSK3はグリコーゲン合成酵素をリン酸化して不活性化します。インスリンは、GSK3によってリン酸化される部位でグリコーゲン合成酵素の脱リン酸化を刺激し、その後GSK3を急性阻害することでグリコーゲン合成を促進します。GSK3シグナル伝達は、GSK3 $\alpha$ とGSK3 $\beta$ という2つのアイソフォームによって行われます。2つのアイソフォームは、触媒ドメイン内で97%の配列相同性を共有しています。GSK3は、タンパク質合成、細胞接着、細胞増殖、細胞分化、微小管ダイナミクス、細胞運動にも関与することが示されています。

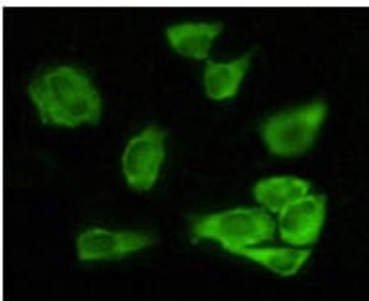
## 研究分野

Wntシグナル伝達経路

## 画像データ



HeLa (1) および PC-3 細胞溶解物に対する GSK3 アルファマウス mAb を使用したウェスタンブロット分析。



細胞質局在を示す GSK3 アルファ マウス mAb を使用した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。